

第66回レオロジー討論会講演募集

第66回レオロジー討論会は、日本バイオレオロジー学会と共同主催で梶原稔尚教授（九州大学）を実行委員長として、2018年10月17日（水）～19日（金）の3日間、福岡市博多区「リファレンス駅東ビル」にて開催いたします。レオロジー一般及び下記のテーマに関する講演を募集します。討論会に適した内容であれば既発表の研究を含んでもかまいません。奮ってお申し込みください。

主催：日本レオロジー学会、日本バイオレオロジー学会

共催：日本材料学会、プラスチック成形加工学会（依頼中）

協賛：高分子学会、日本化学会、日本物理学会、繊維学会、応用物理学会、化学工学会、強化プラスチック協会、日本ゴム協会、日本接着学会、日本セラミックス協会、日本木材学会、セルロース学会、日本機械学会、日本雪氷学会、日本混相流学会、日本流体力学会、可視化情報学会、日本農芸化学会、日本食品科学工学会、日本家政学会、日本調理科学会、日本食品工学会、日本繊維機械学会（依頼中）

期日：2018年10月17日（水）～19日（金）

会場：リファレンス駅東ビル（福岡市博多区）

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル7F

講演申込：学会ホームページ「討論会講演申込フォーム」よりお申し込みください。フォームからのお申し込みが出来ない場合は、①講演題目、②オーガナイズドセッションテーマ名、③発表の種類（口頭かポスター）、④研究者氏名（連名の場合講演者に○印、連名者全員の所属も記入）、⑤所属先名または勤務先名、⑥TEL、⑦E-mail、⑧100字程度の概要、以上1～8を1題ごとに明記し、office@srj.or.jp宛に申込み下さい。

*** 講演申込は4/27(金)より開始致します。**

講演発表時間：1件あたり講演時間は15～20分、討論5～10分を予定

プログラム編成について：講演の採否、プログラム編成は実行委員会に御一任下さい。またプログラム編成の都合上、お申込み時の発表の種類をご変更頂く場合がございます。

申込先：一般社団法人 日本レオロジー学会

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 京都リサーチパーク6号館3F

TEL: 075-315-8687 E-mail: office@srj.or.jp

特別企画とオーガナイザー（依頼中）：バイオレオロジー・リサーチ・フォーラム 丸山徹

オーガナイズドセッションとオーガナイザー（依頼中）：

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 高分子液体のレオロジー | 高野敦志、松宮由実 |
| 2. 高分子固体のレオロジー | 新田晃平、山口政之 |
| 3. 非ニュートン流体力学 | 岩田修一、高橋勉、山本剛宏 |
| 4. 表面界面のレオロジー | 川口大輔、田中敬二 |
| 5. ER・MR流体及び液晶のレオロジー | 田中克史、藤井修治 |
| 6. ゲル・エラストマーのレオロジー | 浦山健治、河原成元、酒井崇匡 |
| 7. 生体由来物質・食物のレオロジー | 三浦靖、吉村美紀 |
| 8. バイオレオロジー（医学関連のレオロジー） | 中村匡徳、古澤和也、丸山徹 |
| 9. ミクロ・ナノおよび分子レオロジー | 酒井啓司、増渕雄一 |
| 10. 分散系・セラミックス関連のレオロジー | 菰田悦之、四方俊幸、巽大輔 |
| 11. 機能性材料・成形加工のレオロジー | 岡本正巳、杉本昌隆 |
| 12. サイコロロジー（含化粧品関連のレオロジー） | 那須昭夫、田村英子、山縣義文 |
| 13. English Session | Sathish K. Sukumaran、高橋良彰 |
| 14. 特別セッション（ソフトマターイノベーション） | 牧野真人、古川英光 |

各種締切日：講演申込締切 6月18日（月）17時

要旨原稿提出締切 8月20日（月）17時厳守

冊子体要旨集購入申込締切 8月31日（金）

事前参加申込締切 10月5日（金）